

新型コロナウイルス感染症に伴うミサ中止延長について

2020年4月24日

新型コロナウイルス感染症の深刻さが増しています。引き続きミサ中止の延長をご報告します。

- ① 共同体での公開ミサ中止を5月31日まで延長します。この期間、信徒の皆さんの主日ミサ参加義務を免除致します。
→司祭たちは、ミサを個人のみで捧げることを徹底してください（信徒の参加はなしです）。
- ② 集会・行事についても、一切中止をお願い致します。
- ③ 葬儀・結婚式に関して、社会的見地から、現場司祭の賢明な対応をお願い致します。
- ④ すでに送付しております「新型コロナウイルス感染症緊急募金の呼びかけのお願い」（カリタス・ジャパン）へのご協力、よろしく願いいたします。

以上は、国・県の呼びかけ、また信徒の医療専門家の方々の的確な助言をもとに、顧問会にて話し合い決定いたしました。

引き続き苦しい時が続きますが、ともに乗り越えるべく、ご協力お願いいたします。

カトリック福岡教区使徒座管理者
杉原 寛信